

憧れ続けた新聞記者に

人文・ジャーナリズム学科 松田さん

「留学の経験はないし」と取り組んで来たといふ「サークル活動に打ち込んでおくことか誇れるもの」ができたわけではない。特「ありません」と語るの別なことはなにもしていないです。授業にきちんと出て興味を持ったこと

活動では、「当たり前前に過ごした学生生活」を自分の持ち味にした。横濱市出身で、中学時代に職業体験授業で新聞社を訪ねて以来、新聞記者は憧れの職業だった。文学部人文・ジャーナリズム学科に進学したのは「新聞記者になりたいから」という思いから。

家族も巻き込み、尊敬も奪ってしまうことに衝撃を受けた。真実を伝える新聞の役割の重要性を改めて感じた。興味はさらに広がり、

就職活動に当たって力がついたと実感したのは藤森教授の作文指導のサゼミ。社会性のある問題をテーマにした作文を提出、教員と学生が評価し合う。それぞれの講評を踏まえて書き直して完成させる。「その繰り返しで自分の言葉で表現できるように戻ってきた」。脱落していく学生が多い中で松田さんは2

年次生からずっと続けています。『何事にも積極的に取り組む学生』とは藤森教授の松田さん評。フィードバックや「書くこと」で鍛えられ、興味のあるところにはどこでも行った。「二つ一つの積み重ねで今の自分を作り、就職活動につながったと思っ

大学に届いた求人を紹介し、エントリーする企業を定め、スタートダッシュを切りましょう。2月16日(金)から神戸キャンパスで始まる就職活動は情報量も

「3年次生へ」3月1日は近づいてきました。田就職課で個別求人相談をおよび求人紹介フェアを開催します。まだ活動

は、自己分析や履歴書のインプットして、3月からの実践に備えてください。就職活動は情報量も

生田キャンパスで開催します。就職活動を終えた4年次生から、座談会形式でホットな情報を得られます。



就職支援プログラム 神田・生田で開催 3年次生の就職活動開始までとわず。3月1日の企業エントリー開始に向け、就職課では神田、生田両キャンパスでさまざまな就職支援プログラムを開催している。これまでに開催された支援プログラムの一部を紹介する。

就職支援プログラム 3年次生の就職活動開始までとわず。3月1日の企業エントリー開始に向け、就職課では神田、生田両キャンパスでさまざまな就職支援プログラムを開催している。これまでに開催された支援プログラムの一部を紹介する。

就職支援プログラム 3年次生の就職活動開始までとわず。3月1日の企業エントリー開始に向け、就職課では神田、生田両キャンパスでさまざまな就職支援プログラムを開催している。これまでに開催された支援プログラムの一部を紹介する。

就職支援プログラム 3年次生の就職活動開始までとわず。3月1日の企業エントリー開始に向け、就職課では神田、生田両キャンパスでさまざまな就職支援プログラムを開催している。これまでに開催された支援プログラムの一部を紹介する。

就職支援プログラム 3年次生の就職活動開始までとわず。3月1日の企業エントリー開始に向け、就職課では神田、生田両キャンパスでさまざまな就職支援プログラムを開催している。これまでに開催された支援プログラムの一部を紹介する。

就職支援プログラム 3年次生の就職活動開始までとわず。3月1日の企業エントリー開始に向け、就職課では神田、生田両キャンパスでさまざまな就職支援プログラムを開催している。これまでに開催された支援プログラムの一部を紹介する。

就職支援プログラム 3年次生の就職活動開始までとわず。3月1日の企業エントリー開始に向け、就職課では神田、生田両キャンパスでさまざまな就職支援プログラムを開催している。これまでに開催された支援プログラムの一部を紹介する。

就職支援プログラム 3年次生の就職活動開始までとわず。3月1日の企業エントリー開始に向け、就職課では神田、生田両キャンパスでさまざまな就職支援プログラムを開催している。これまでに開催された支援プログラムの一部を紹介する。

熱心にサゼミの活動に取り組む松田さん(左)

山梨・岡山県と就職支援協定

専修大学は1月、山梨県、岡山県とUターン促進、学内就職説明会への参加など、連携協定を結ぶ自治体は22府県市となった。

協定により、学生に対して両県の企業情報や各種イベント情報を提供、イ

専修大学は1月、山梨県、岡山県とUターン促進、学内就職説明会への参加など、連携協定を結ぶ自治体は22府県市となった。

協定により、学生に対して両県の企業情報や各種イベント情報を提供、イ

専修大学は1月、山梨県、岡山県とUターン促進、学内就職説明会への参加など、連携協定を結ぶ自治体は22府県市となった。

協定により、学生に対して両県の企業情報や各種イベント情報を提供、イ

専修大学は1月、山梨県、岡山県とUターン促進、学内就職説明会への参加など、連携協定を結ぶ自治体は22府県市となった。

協定により、学生に対して両県の企業情報や各種イベント情報を提供、イ

専修大学は1月、山梨県、岡山県とUターン促進、学内就職説明会への参加など、連携協定を結ぶ自治体は22府県市となった。



電子部品、建設資材などのメーカーやIT企業の採用担当者から業界や業務の特徴を学ぶ、モノづくり企業職種研究セミナーが神戸キャンパスで開催された。1月19日、1月30日、それぞれ

お互いの文章の感想を話し合う学生=神田キャンパス

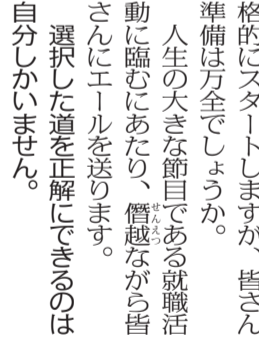
就職支援プログラム 3年次生の就職活動開始までとわず。3月1日の企業エントリー開始に向け、就職課では神田、生田両キャンパスでさまざまな就職支援プログラムを開催している。これまでに開催された支援プログラムの一部を紹介する。

解禁目前 頑張れ！就活生

3月1日の採用広報活動解禁が目前に迫る。就職情報を提供している、あさがくナビ(株式会社学情)学校企画部マネージャーの東修三氏と、リクナビ(株式会社リクルートキャリア)大学支援推進部リクナビ副編集長の森田友幸氏から、本学就活生へエールを寄稿していただいた。



「文系だからIT業界はちょっと人間なので、イメージや周囲の意見が気になるのは当然です。しかし、自分が将来どういう仕事ができるのか、その答えは自分の中にしかありませんし、自分で決めたことであれば



企業から見ると、専大生はイケていない。適度イット、あるいは趣味などに頑張っている人が多い。でも、その日々地味ではなく、適度に面白い。良い言い方をすれば、バランスが取れている人が多い。悪い言い方をすれば、中途半端。

自分と向き合って

リクナビ

森田 友幸

後期試験も終わり、3月1日に2019年卒学生の就職活動が本格的にスタートしますが、皆さん準備は万全でしょうか。

人生の大きな節目である就職活動に臨むにあたり、僥倖ながら皆さんにエールを送ります。

「文系だからIT業界はちょっと人間なので、イメージや周囲の意見が気になるのは当然です。しかし、自分が将来どういう仕事ができるのか、その答えは自分の中にしかありませんし、自分で決めたことであれば

企業から見ると、専大生はイケていない。適度イット、あるいは趣味などに頑張っている人が多い。でも、その日々地味ではなく、適度に面白い。良い言い方をすれば、バランスが取れている人が多い。悪い言い方をすれば、中途半端。

専大生と出会うまで、個人的に感じるものは「もったいない」ということです。何がもったいないか？ 日々の就活に臨んでください。そうすれば、良い就活ができますよ！

専大生と出会うまで、個人的に感じるものは「もったいない」ということです。何がもったいないか？ 日々の就活に臨んでください。そうすれば、良い就活ができますよ！

専大生と出会うまで、個人的に感じるものは「もったいない」ということです。何がもったいないか？ 日々の就活に臨んでください。そうすれば、良い就活ができますよ！

専大生と出会うまで、個人的に感じるものは「もったいない」ということです。何がもったいないか？ 日々の就活に臨んでください。そうすれば、良い就活ができますよ！